

製造業・小売業様向けセミナー

気象データ×AI活用による 需要予測の最前線と具体策

2019年の夏は梅雨明けが遅れ、7月中は日照不足や低温に見舞われた一方、梅雨明け後は猛烈な暑さと厳しい残暑が続くなど、天候の極端な夏となりました。それに伴い、約2カ月間猛暑が続いた前年の夏と比較して、商品需要も大きな影響がありました。商品の欠品、過剰な在庫や廃棄ロスを削減するためには、気象による需要の変動を定量的に把握し、気象情報を活用した適切な生産計画を立てることが必要です。今回は、気象情報を基に需要予測を行い、製造や販売計画に活用して頂くためのセミナーを開催します。

このような方におすすめします

- 事業戦略や、今後のビジョン・計画立案のために気象情報の活用方法について知見を得たい方
- 気象変動に伴う市場動向の変化について知見を得たい方
- 気象データ・AIを活用した需要予測の導入事例について知りたい方
- この冬以降の長期予測について傾向を掴みたい方（本ビジネスセミナーにて特別公開）

日 時 2019年11月28日（木）15：30～17：30

参加費 無料 **定 員** 100人 ※お申込み多数の場合は、抽選となります。



一般財団法人日本気象協会では、2014年度から天気予報で物流を変える取り組みを行っています。詳しくは「eco×ロジ」で検索

会 場 日本記者クラブ 10階ホールA
〒100-0011 東京都千代田区内幸町2丁目2-1 日本プレスセンタービル10F

主 催 一般財団法人 日本気象協会 **詳細HP** <https://ecologi-jwa.jp/news-seminar/>
※随時更新

アジェンダ

15：00ー 受付開始

15：30ー 開催のご挨拶

第1部：「**基調講演 ～気象 × ○○の予測が創る世界～**」

【講演】日本気象協会 防災ソリューション事業部 先進事業課 プロジェクトマネージャー 本間 基寛

第2部：「**気象 × 製造・販売 ～気象で変える製造・販売計画の精度向上と適正化～**」

【ゲスト】森永製菓株式会社 物流部 SCMグループ 食品・健康担当リーダー 内田 和秀 様

第3部：「**気象 × 小売 ～高度な気象予測で機会ロス、廃棄ロス削減の未来へ～**」

【ゲスト】株式会社ヨシツヤ 食品事業本部 商品部長 執行役員 大野 潤 様

第4部：「**今冬の気象予測の見通し ～冬商材の需要予測～**」

【講演】日本気象協会 防災ソリューション事業部 先進事業課 シニアアナリスト 小越 久美

ー17：30 終了

※その他、質疑応答、名刺交換のお時間を設けています。 ※予告なく内容が変更されることがあります。予めご了承ください。

◆お申込み方法

下記の情報をご記載の上、「ecologi_seminar@jwa.or.jp」までご送信ください。

件名に「セミナー申し込み（貴社名）」と記載ください。本文に以下の記入をお願いいたします。

①貴社名 ②部署・役職 ③お名前（ふりがな） ④お電話番号 ⑤セミナーに関するご要望など（任意）

※ご提供いただいたご本人様の個人情報（以下「個人情報」といいます）は個人情報保護法に則り取り扱い、本セミナー開催の目的以外には使用いたしません。

セミナーに関するお問い合わせ先 一般財団法人 日本気象協会 防災ソリューション事業部 先進事業課
TEL: 03-5958-8154 Fax: 03-5958-8157

●アジェンダは予告なく変更されることがあります。予めご了承ください。●当日の録音、ビデオ・写真撮影、PCの使用等はご遠慮ください。



日本気象協会